

2型糖尿病治療の大切さをわかりやすく紹介しています。

糖尿病啓発DVDの ご案内



● 監修:清野 裕 先生(関西電力病院 院長) ● 人形演劇:劇団ひとみ座

● 企画制作:日本ベーリンガーイングельハイム株式会社 日本イーライリリー株式会社

😊あらすじ

定期健診で血糖値が高いと再検査になった主人公。最初は見て見ぬふりをしていましたが、糖尿病のことを色々と調べるうちに糖尿病の怖さを知り受診することに。その結果、やはり糖尿病と診断され、まずは生活習慣を改善するよう指導されます。最初は自分が糖尿病であることを受け入れられず、落ち込んでいた主人公でしたが、病院でのある老人との出会いをきっかけに、前向きに治療に取り組んでいくことを決心しました。この人形劇では、糖尿病治療の大切さをわかりやすく紹介しています。



😊ストーリー



第一幕

血糖値が少し高めではあるものの、健康には自信がある主人公。妻に定期健診で再検査になったことを知られてしまいますが、血糖値がちょっと高いだけだから大丈夫だと気にしようとしません。



第二幕

とはいものの、心配になった主人公は糖尿病のことをインターネットで調べてみたところ、高血糖が網膜症や心筋梗塞などの合併症のリスクを高めることを知り、ようやく病院に行く決心がつきました。



第三幕

やはり病院で2型糖尿病と診断された主人公。ドクターと看護師から食事療法、運動療法、薬物療法がいかに重要かという説明を受けたものの、その取り組みの大変さの前に落ち込むだけでした。



第四幕

そんなある日、主人公は病院である老人に会います。この老人は糖尿病の奥さんを持ち、15年にわたって2人で治療に取り組んできました。主人公は老人の話を聞き、家族のためにも真剣に糖尿病の治療に取り組む決心をしました。

糖尿病啓発
DVD



2012年7月作成
011257
TRZ-P053(R0)